

令和5年度第2回水と緑の森づくり会議（R6.3.8） 意見概要

- 川上委員（部門：公募）
- 山本委員（部門：担い手）
- 坪倉委員（部門：地域活動）
- 内田委員（部門：森林インストラクター）
- 大辻委員（部門：森林経営）
- 小川委員（部門：教育）

（1） 令和5年度水と緑の森づくり事業の実績見込みについて

- ・意見なし

（2） 令和6年度県民参加の森づくり事業の取組内容に関する意見交換について

- ・たくさんの小中学校で森づくりに関する事業を計画しておられてうれしく思ったし、続けて欲しい。
- ・地域の実情があると思うが、一般の人も加わって作業が増えればいいと思う。
- ・企業、学校、地域住民など様々な事業主体の方が活動しておられるのが印象的だった。
- ・「木を利用」する取組の提案が少ないと思った。
- ・提案書の中にSNSのURLを書く欄を追加してはどうか。SNSを活用しての発信を積極的に行うといいと思う。調べていると手厚く発信している団体や県のホームページで写真が見られて、活動風景がわかる団体もあった。
- ・「〇〇事業で整備しました」というような看板を立て事業地のPRをしてもいいかなと思う。
- ・各取組の参加案内先に大学生も加えてみてはどうか。
- ・継続事業の参加者を増やす等の積極性が必要。